

お寺のデイサービス

# 還る家ともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、  
喜びも悲しみも、ともに歩みたい…  
誰もがいつでも  
心の深呼吸ができる場所

還る家  
ともに

〒244-0002

横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

E-mail@zenryouji.jp

http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺還る家ともに

## 還る家 ともに日誌

敬老にちなんで、お花のプレゼントを行いました。でも、単なるプレゼントではなく、ご自分たちで、アレンジメントフラワーをして持って帰るのです。最初は、「えー、やったことないから・・・」と苦笑を浮かべておられた男性もやられてみると、意外や意外。大作やら、カワイ系やら、癒し系やら、それぞれに夢中でつくられました。それをなんと、奥様にプレゼントする方もおられ、ほほえましく、明るい花いっぱい敬老週間でした。みなさん、いつまでも、お元気で！



ペットボトルを切って、きれいな紙で包装しリボンで仕上げ。協力しながらワイワイと。

こんなのやったことねーな。と言いながらもメッセージは妻へ感謝を込めて



大作にチャレンジ！男らしいお花が生きりました。



### おめでとうございます

一番ご長寿の村上さんに表彰状が贈られました



九十二歳

# ★運動会★

10/15～20



## <ご家族様ご招待>

今月の行事は秋の大運動会です。少人数ですが、盛り上がっていきましょー！！ 玉わりや色々なゲームを考えています。さっそく、飾りつけなど取り組んでいきますので、今から運動会に向かって一緒にがんばりましょう！

# 研修報告

## コミュニケーションワーカーになりませんか

心に残ったことは、安心して還れる居場所が必要。人と向き合って関わるから傷つき、また、分かり合える。謙虚さを忘れた情熱は、押し付けになる。関係を築くのに大切なのは、相手の言葉の奥に潜む気持ちを聴くこと  
挨拶や、言葉を交わし、関係を深められたらと思う。相手の言葉を聴くだけでなく、気持ちを聴くように心がけたい。自分も癒されるようなケアをしたい。

佐藤 知佐子

## コミュニケーションワーカーになりませんか

ただ居るだけで良い(ただ聴くだけで良い)人は無力なもので、向き合うから傷けあい、癒され分かり合える(関わりあえる)のだと聞き、人生の中で、人と人との関わり合いが一番必要で、大切なことだと感じました。しり込みしないで、たくさんの方と、関わっていきこうと思います。例えば、簡単なテーマに沿って、皆同じ話題で、おしゃべりできる時間をわざわざ作ってみる。関わるということは、触れ合うことだとも思うので、たくさんスキンシップをしていきたいと思っています。

林 和江

## 編集後記

毎日、送り迎えて、車を運転しておりますと、いろいろな事があります。先日、狭い道を通っておりますと、前から対向車が来ました。運転手同士で、どちらがよけるか、ということになりますが、先方の運転手に合図されて、こちらがよけることになりました。内心「へたくそな私よりあちらがよけてくれれば・・・」と心が乱れていた私に対して、同乗されていたAさんが「っよ、うまいねえ」と、励ましの声をかけてくれたのです。私は、心がパット明るくなったのと同時に、今までの自分が恥ずかしくなり「だめだなー」と反省しました。認知症で自分がわからなくなることに、不安をかかえていても、相手を優しく気遣ってくれるAさん。人生の大先輩として、これからも、色々学ばせていただきたいです。

## ボランティアさん 敬称略

金原美枝子	中嶋 芳江
秦野かねよ	熊谷 美子
安藤 信子	大金スエ子
中島 雄子	竹中 秀子
西岡美都里	寺島 美代
渡井 敏子	朝倉 好子
別府与志子	秦野 宣子
市野和歌子	弓削 福子
矢口 和子	秦野 雅子
前本 功	有働 桂子
斉藤 悠子	藤野 淳子
遠嶋 信子	藤井千恵子
八蔵巻靖子	市川八重子
米村 正男	小寺 久枝
江田 峯子	吉田 彩
土田 正夫	大木 真紀
村井ヒテ子	山本 君江

## 御礼

村井総代から、敬老にちなんで、ご利用されている方とスタッフへと、お菓子の差し入れをいただきました。山下トキエさんは、お彼岸におはぎを手作りで、たーくさん差し入れしてくれました。菅原さんの奥様には手作りで根付をいただきました。ありがとうございました。

## ボランティアさん募集

お話相手、お食事づくり、カラオケ、習字(生徒)、手芸、園芸などの趣味活動

